

10	ラグビー
ビジョン	楽しく安全にラグビーフットボールの文化を知ろう
ゴール	one for all, all for one と no side の精神を身につける
理由	ラグビーゲームはトライをとるという目的のため、全員で「魂」であるボールを運びます。全員集中し、時には犠牲にすることもあります。また、同じグラウンドで競い合った者への感謝の念を持つ。これらはチーム医療の原点ともいえます。
知の成果物	コミュニケーションの技術、思いやる心、決断力
身につく力(目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人技能としてのハンドリング</li> <li>・ポジションからポジションを判断する全体視</li> <li>・チームメイトへの信頼と理解</li> </ul>
学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楕円球を正確にパス、キャッチング、ピックアップする技術の習得</li> <li>・ラグビーゲームの技術の理解</li> <li>・タグ・ラグビーを通じてのチーム・ワークの育成</li> </ul>
活動の特徴	ワールドカップで脚光を浴びているラグビー。本来、長年にわたり鍛錬した者にしか許されないラグビーゲームを初心者や女性でもケガなく楽しめるよう、多くのラグビースクール・小学校で取り入れられているタグ・ラグビーによって楕円球に触れ親しんでもらいます。また雨天時にはDVDにより国内外のラグビーゲームを観戦してもらい本物のラグビーの凄さに触れてもらいます。
班主任名	亀井哲也 医療科学部 医療経営情報学科
<初回>活動場所	医療科学部9号館3F 301
<通常>活動場所	総合フジタグラウンド
<雨天時>活動場所	医療科学部9号館3F 301